

玄海原発反対！からつ事務所年次報告書

2024年度 <2024.10~2025.9>

玄海原発反対！からつ事務所 代表 北川浩一

〒847-0841 佐賀県唐津市朝日町 1095-10

携帯：090-7926-5591

Mail : no.nukes.karatsu@vc.people-i.ne.jp

URL : <http://nonukes.karatsu.wixsite.com/karatsu>

ご挨拶

皆様のご援助、励ましのおかげで 2016 年以来 10 年の活動を続けてこられました。衷心より御礼申し上げます。コロナ禍以来報告書のみで失礼しています。集会を開き直接お会いして御礼申し上げねばならぬところですが、今回もお許しいただきますようお願い申し上げます。

10 年を経過し発起人 3 名が旅立たれました。会員増は望めませんが心意気は高く、100 万人といえども我行かん！ 繼続こそ力なりを実践してまいります。

2024 年度（2024.10~2025.9）も地球規模の激動のときでした。

国内では脱原子力を歩み始める得難い時期のはずであったが、世界情勢に煽られた国防意識の高揚化、エネルギー資源逼迫、温暖化などに過剰反応。日本の智や民意を問うこともなく、安易に原子力最大利用にかじを切ってしまった。

しかし、全国の原発では使用済み核燃料があふれ（81%超え）数年後には運転に支障をきたす原発もでる恐れ。六ヶ所処理場は 30 年たっても稼働せず、作りすぎた plutonium は危険承知の MOX 燃料で消費する始末。今では六ヶ所再処理場の目的・存在意義までがあやふやで説明不能な状態で国費を垂れ流している。未だ原子力緊急事態宣言を解除できず（要 100 年）、福島デブリ処理も不能、最重要課題である使用済み高レベル燃料処理も国民に丸投げの政策。拡散した放射能の健康影響も放置したまま。これら負の情報は国民に共有されているのだろうか、甚だ疑問である。

千載一遇の与野党逆転到来、自公 30 年の総括（国防、原子力政策、文民統制、医療 etc）こそ国政の争点に挙げられべきところを・・・100 回の嘘発言が真に代えられた安倍自公時代の政治風土にもどっている。まさに国民の政治意識や監視能力の如何がとわれているのではないか。

末尾になりますが、会の発起人 陶芸家中里隆氏（88 歳）が 2024 年度日本陶磁協会賞・金賞を受賞されました。お喜び申し上げます

又、2025 年 4 月 19 日、発起人 医師河野一郎氏（77 歳）が永眠されました。ご冥福をお祈りいたします。 合掌

2024年度（2024.10～2025.9）活動報告まとめ

スタンディングアピール（7:30～8:30） 常時 2m幟 6～8本

唐津市役所前 月・水・(木)

オフサイトセンター 火・木・金

*スタンディング用幟〈100本～〉制作支援、貸出対応

恒例行事

1. 定例会議・学習会 (2025.4から4回/月→1回/月に変更)
2. プルサーマル裁判会議参加
3. 裁判・市議会・県議会の傍聴
4. 3.11追悼スタンディングアピール
5. 原子力防災訓練の立ち合い
6. 唐津神社三が日スタンディングアピール
7. 唐津市二十歳の祭典スタンディングアピール
8. 玄海原発見学案内
9. 唐津簡裁前11行動（月例）参加
10. 核ゴミお断り10万年の会九州の活動

年間まとめ

会議・学習 30回

裁判傍聴 7回

抗議・要請行動 20回 (佐賀県、唐津市、玄海町、九電、NUMO)

*からつ事務所宿泊案内 8名宿泊可（会員1泊500、非1000）

会費・寄付などのお振込みお願い

会費 6,000円 <10月～翌年9月>

振込先 ゆうちょ銀行

名前 ゲンカイゲンパツハンタイカラツ

記号 17750

番号 18057521

*他金融機関からは

店名 七七八（ナナナナハチ）

店番 778

種目 普通預金

口座番号 18057521

2024 年度収支報告

(2024.10.1～2025.9.30)

<u>前期繰越金</u>	1 7 0 , 0 0 4
<u>収 入</u>	4 4 3 , 1 6 6
(内訳) 会費 (16名)	9 6 , 0 0 0
寄付	3 2 2 , 6 0 0
事務所使用料	2 0 , 2 0 0
他 (利子、還付など)	4 , 3 6 6
<u>支 出</u>	5 7 2 , 2 4 3
(内訳) 活動費	5 5 , 7 1 6 (のぼり、パネル、交通)
通信費	6 1 , 4 2 4 (郵送費、インターネット)
家 貸	3 6 0 , 0 0 0
光熱水	6 5 , 4 6 1
事務用品費	2 9 , 6 4 2 (町内会費 7200 他)
<u>通帳残高</u>	3 6 , 2 5 0
<u>現 金</u>	4 , 6 7 7
<u>次期繰り越し金</u>	<u>4 0 , 9 2 7</u>

会計 北川浩一

監査報告

通帳、帳簿、領収書を精査し適正に処理されていることを確認しました。

2025.10.17 村山俊子 村

核ゴミお断り！10万年先の子どもも守る会・九州

3月発足以来の活動を中心に報告します。

- 2025.3.29 「核ゴミお断り！10万年先の子どもも守る会・九州」の発足
- 2025.4.7 玄海町長に「対話を行う場」について要請・質問状提出
- 2025.4.8 実行委員会・NUMO「対話を行う場」について要請・質問状提出
- 2025.4.14 玄海町長から回答書
- 2025.4.17 第1回「対話を行う場」開催
玄海町役場前抗議スタンディング
- 2025.5.31 「加唐島火山などの存在説明なし」経産大臣に審査請求
- 2025.6.20 「第1回 対話を行う場」についての要請・質問状提出
- 2025.6.28 唐津市民の会にて「地層処分文献調査の現状」報告
- 2025.7.26 実行委員会・NUMO から口頭回答
- 2025.7.29 「第2回 対話を行う場」開催。
玄海町役場前抗議スタンディング
- 2025.8.9 「みんなで考えよう地層処分！」原子力資料情報室：高野聰氏 講演
- 2025.9.23 「第3回 対話を行う場」開催。
玄海町役場前抗議スタンディング

2回にわたる要請・質問状提出の趣旨は「対話を行う場」が NUMO の一方的な意見押し付けの場ではなく、住民主導の公平性、中立性、透明性、公開性を担保することを要求。できるだけ多くの町民参加を要求、さらに周辺地域住民の参加を含む多数参加の会場設営を求めた。

また、地層処分の賛成反対を問わず専門家の意見を提供してもらう事を要求。

今まで得た回答では、住民実行委員会の意見や主体性は見えてこない。実行委員会と直接の連絡はとれず、NUMO 交流センターを窓口と指定された。文章のやり取り窓口も NUMO であり、その都度訪問者の人員数制限、記者には事前連絡要求、文書による回答拒否などの公開性にも問題がある。周辺地域への学習参加の企画や呼びかけは、玄海町長や NUMO 理事長発言と異なり消極的と思われる回答。また、要請・質問のなかで、最重要課題と思われる地政学的適性*の検討、TRU 廃棄物埋蔵の安全性、加唐島第4紀火山の存在**などについての情報欠如は大いに問題がある。

直近の山口理事長の新聞広告「地層処分の国民的議論に向けて」のなかで、**社会全体の課題として理解が深まるよう、透明性のある情報公開と丁寧な対話活動をつづける。**とある。

また、他に**国民の信頼なしにこの事業は勧められない**との発言もあるが、はたして 30 年以上続いた自民党政権の原子力政策が国民の信頼を得ているのか甚だ疑問。福島第一原発事故以来、政府の原子力政策及び公表された各種数値の信ぴょう性はないに等しい。このことは現在東京地裁で争われている子ども甲状腺がん裁判の公判で次々と明らかにされている。政府が依拠する IAEA や ICRP、アンスクエアの虚偽が判明するのは時間の問題と思われる。また経産省の科学的特性マップの信頼性も能登地震の発生により失われたが未だに改定の動きがない。

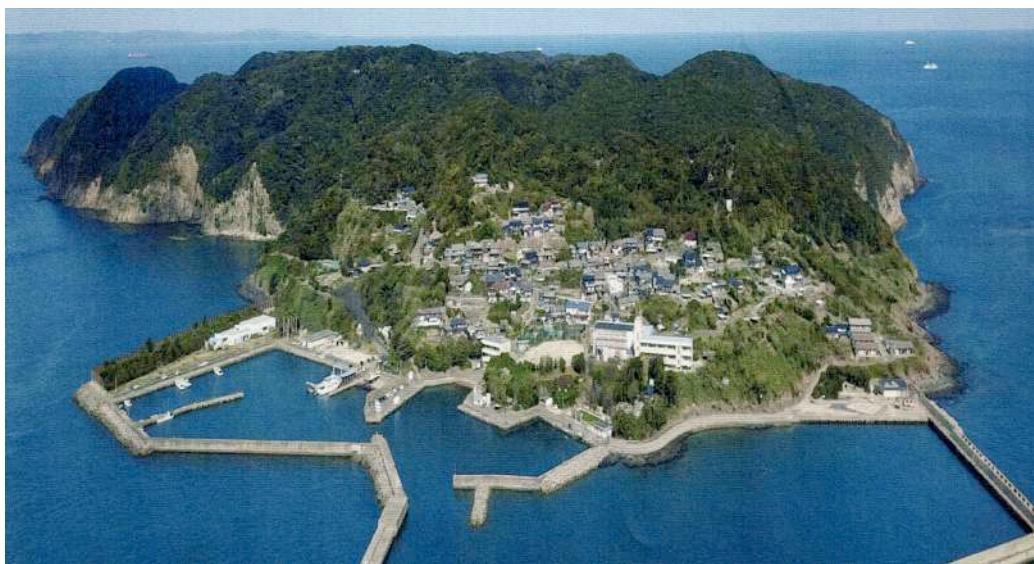
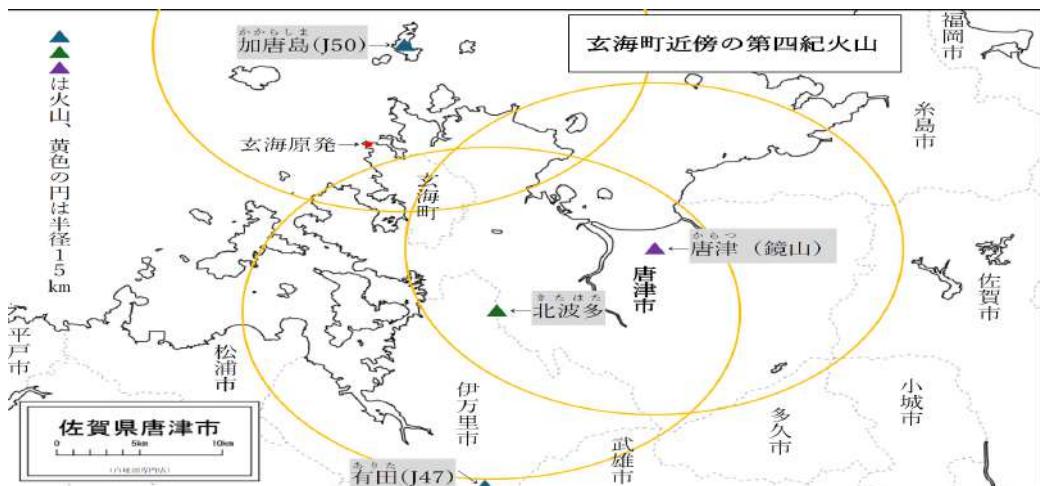
世界一の被ばく大国である事実の認識なしの原子力政策は国民を放射能災害から守ることはできない。我々の裁判結果もまた原子力発電事業許認可の虚偽を証明することになると思われる。ここ 2 年にわたる与野党逆転の国会出現は、今までの原子力政策見直しの好機である。

* 地政学的検討 文献調査を始める前に、その対象となる地域の持つ不適格条件は十分に検討され前もって調査対象から削除されていなければならない。玄海地方は先ず原発の存在が最大の問題であり、処分場上部の原発事故の想定がされているとは思えない。次に台湾・朝鮮半島有事の国防上の拠点、米海軍第7艦隊佐世保基地(30km)、佐賀陸自オスプレイ駐屯地(40km)、平城ミサイル基地(700km)、500万都市福岡県(40km)、長崎大BSL-4施設(70km)、沖縄島しょう部ミサイル基地(800km)の存在など北東アジア有事の最前線になる。偏西風の影響、対馬・日本海海流の影響など事故時には全国に被害拡散し核ゴミ埋設地としては最不適である。

* * 第4紀火山の存在 北海道の調査対象地、寿都・神恵内周辺における北海道教育大岡村氏の第4紀火山の認定論文に対し NUMO は否定の見解を表明。岡村氏は反論し文献調査の信ぴょう性を疑うとして説明を求めている。玄海地域では 15km 圏内の**加唐島に該当火山が存在**し経産省に対し審査請求を提出している。事実であれば調査は中断すべきであろう。

また、次頁の国土地理院地殻変動図(直近5年)に示すように 10万年安定な地層処分が不可能なことは自明である。

核ゴミ 10万年の会共同代表 北川浩一



加唐島

地殻変動情報表示サイト

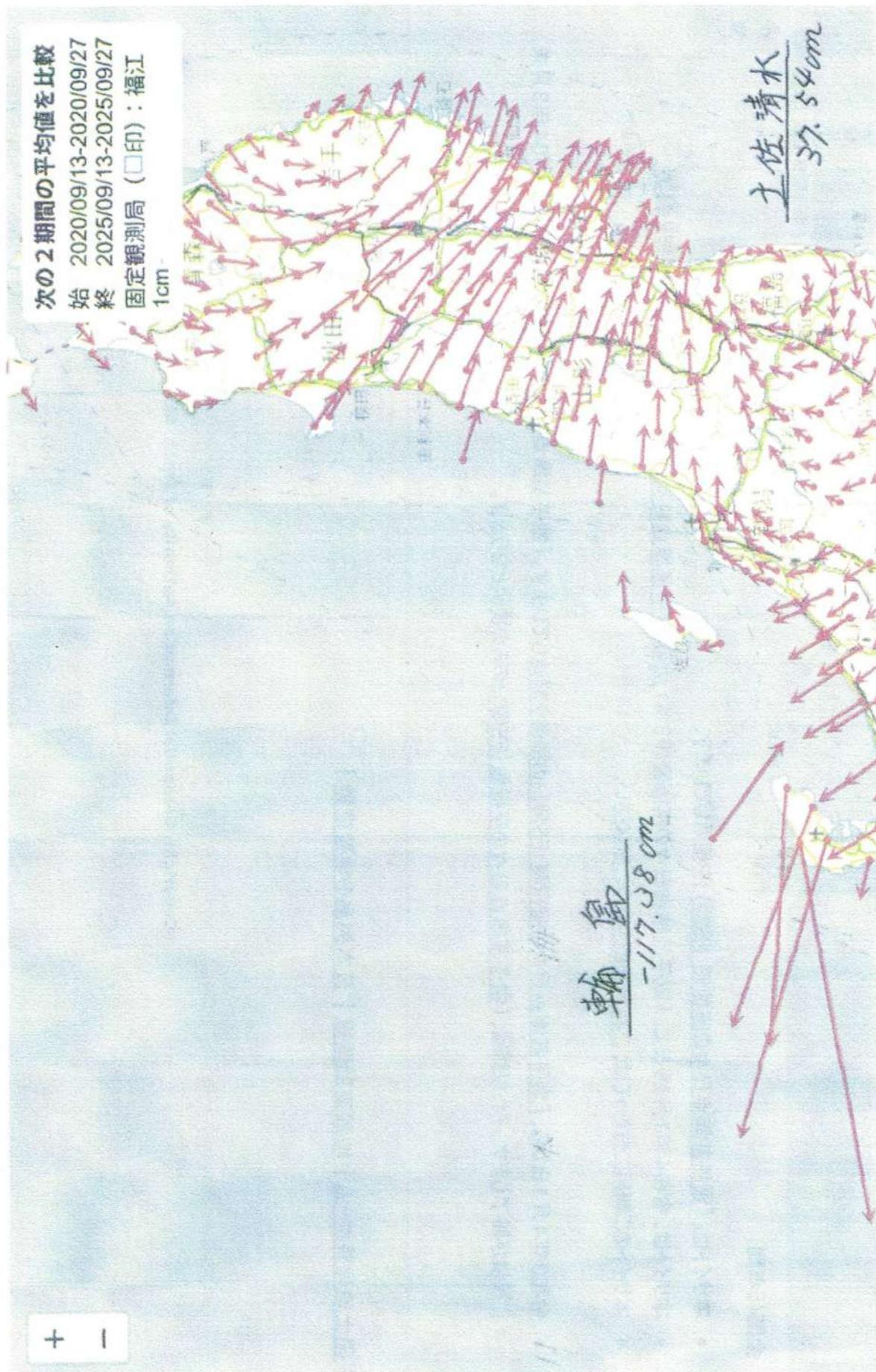


表2 伊方原発広島裁判事務局作表

ガル
で見る

日本の最大地震動

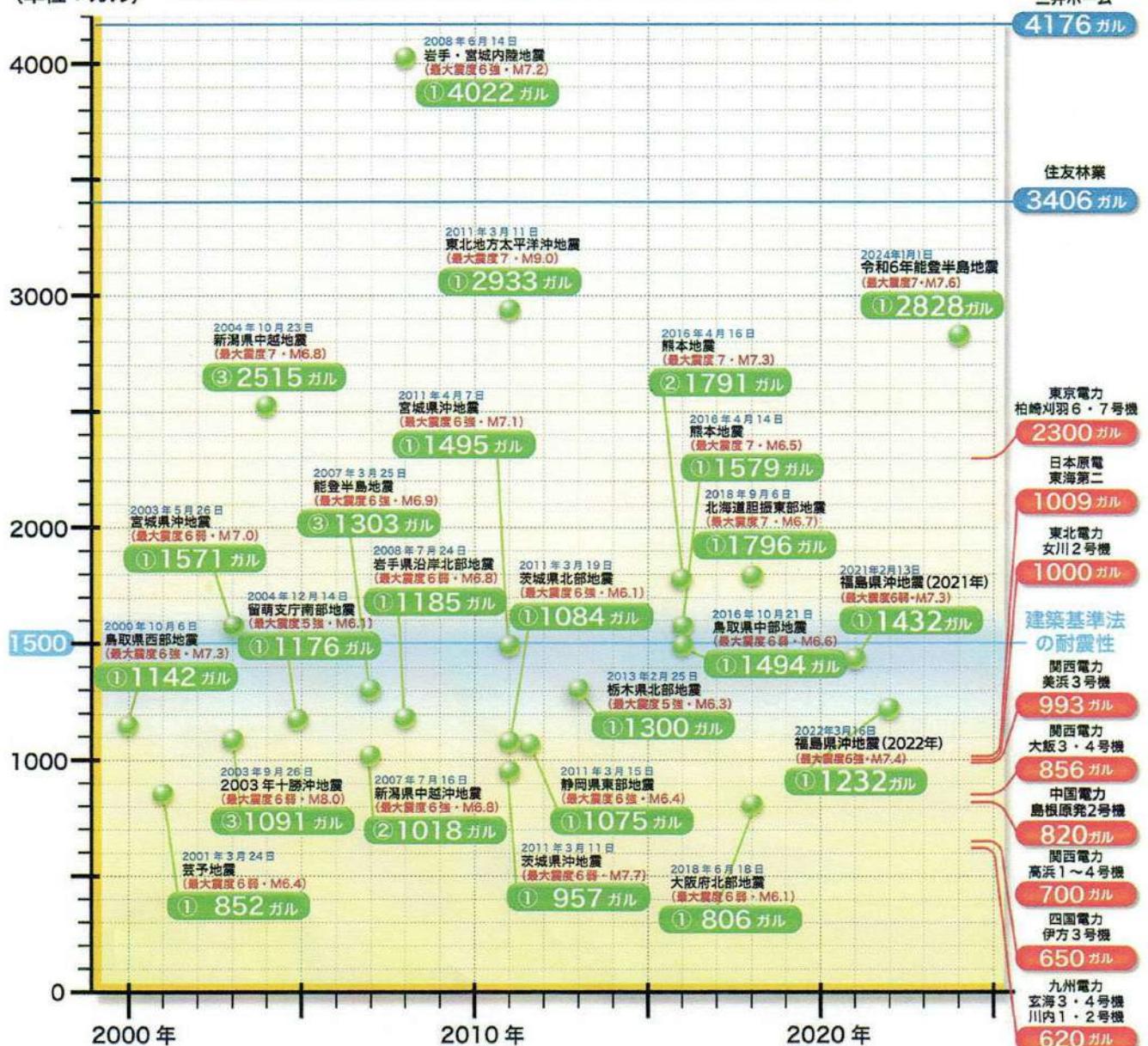
現実の地震動と原発の耐震性を比べてみました

地震動

凡 例 地震で観測された最大加速度 (番号はデータ出典)

- 規制委審査合格原発の基準地震動
- ハウスメーカーの加振最大加速度
- 建築基準法の耐震性

注：表中の M はモーメントマグニチュード (Mw)



※各地震の表示データは気象庁震度データベースやK-NETなどを検索したものです。
比較的よく知られた地震を表示しております。(これですべてというわけではありません。)

活動記録一覧 2024.10.1～2025.9.30

- 2024年10月2日 プルサーマル裁判福岡高裁控訴審 「上岡直見氏証人尋問」
- 2024年10月4日 事務所会議・学習会
- 2024年10月11日 事務所会議・学習会 年次報告資料作成
- 2024年10月16日 唐津市役所前
- 2024年10月18日 事務所会議「年報作成・発送準備 80部」
- 2024年10月21日 唐津事務所
- 2024年10月30日 福岡S氏唐津市役所前（前日唐津泊）スタンディング参加
- 2024年11月2日 オンライントーク「柏崎刈羽地元同意の在り方」
- 2024年11月4日 福岡S氏オフサイト前（前日唐津泊）市役所前スタンディング参加
- 2024年11月6日 からつ市役所前
- 2024年11月7日 ドイツ特派員記者取材 「核ゴミ地層処分」
- 2024年11月8日 事務所会議・学習会
- 2024年11月12日 53回福島県民健康調査
- 2024年11月22日 事務所会議・学習会
被ばく学習会「100mSv問題」 岡山大津田教授 19:00～22:00
- 2024年11月29日 事務所会議・学習会 「原子力災害避難訓練 見学計画」
離島避難訓練（神集島）避難退域時検査（杵藤クリーンセンター）
- 2024年11月30日 原子力災害避難訓練（佐賀、福岡、長崎）8:00～14:00
- 2024年12月2日 反プルサーマルデイ玄海町抗議とポスティング 10:00～15:00
- 2024年12月7日 事務所学習会 「原子力資料情報室高野氏：核ゴミ処分文献調査問題」
- 2024年12月8日 平和運動センター主催「核ゴミ処分問題を考える」 10:00～12:00
- 2024年12月9日 プルサーマル廃炉要請・抗議 佐賀県知事へ14団体
- 2024年12月11日 プルサーマル裁判福岡控訴審 12:00～17:00
- 2024年12月13日 事務所会議・学習会 「第12回子ども甲状腺がん裁判期日集会」
- 2024年12月17日 CCNEオンライントーク「福島事故、国の責任を問う」 17:00～18:00
- 2024年12月18日 福岡高裁 川内原発設置許可取り消し訴訟 13:30～
- 2024年12月20日 佐賀空港オスプレイ配備抗議座り込み（第4回）
- 2024年12月21日 FOE オンライントーク「AI・データセンター普及に原発電気が必要か」
- 2024年12月27日 唐津事務所会議・学習会
FOEリレートーク「7次エネルギー基本計画（案）の問題点」
- 2025年1月1～3日 唐津神社前、三が日スタンディング 10:00～12:00
- 2025年1月8日 市役所前スタンディング始め

2025年1月10日	唐津事務所会議・学習会 ビデオ学習「日本の核武装…」デモクラシータイムス 唐津オフサイトセンタースタンディング始め 粉雪交じりの富士見町（火木金 7:30～8:30）
2025年1月11日	プルサーマル裁判の月例ZOOM会議 9:30
2025年1月12日	「唐津市二十歳の祝典」文化体育館 14:00
2025年1月15日	CCNEオンライントーク「除染土の再生利用」14:30
2025年1月24日	事務所会議・学習会 FoEリレートーク「7次エネ基本計画案を読む」
2025年1月31日	佐賀県オフサイトセンター「原子力災害図上訓練」 全国から自治体関係者集合、関係者以外立入り不可
2025年2月1日	福岡市から2家族8名、事務所訪問
2025年2月3日	佐賀県原子力環境安全連絡協議会 玄海町民会館
2025年2月14日	からつ事務所会議・学習会 ビデオ学習 「原発耕論 福一除染土再利用問題」まさのあつこ
2025年2月28日	からつ事務所会議 「後藤氏来唐講演、3・11集会、矢ヶ崎氏講演」打ち合わせ
2025年3月5日	伊方原発広島裁判判決 報告集会 ZOOM 15:00～
2025年3月7日	後藤政志氏、唐津事務所講演 10:00～13:00
2025年3月9日	玄海訴訟学習会 「原発延命政策のカラクリ」 原子力資料情報室松久保氏 佐賀メートプラザ 10:00 玄海原発エネルギーパーク 原子力発電所横 9:00～16:00 「春のキッドイベント」縁日イベント・bingo・キッチンカー
2025年3月11日	東日本震災追悼集会 唐津市役所肥後堀前 14:00～15:00 唐津5団体12名（含む元市議、県議）幟25本 約1時間、5名の追悼マイクアピールとビラ配布 定時の1分黙祷
2025年3月12日	唐津塾講演のお知らせ 原発と放射能 講師：矢ヶ崎克馬（琉球大学名誉教授）
2025年3月14日	玄海町避難路204号道路工事
2025年3月15日	核ゴミ文献調査会議、佐賀事務所
2025年3月16日	原子力資料情報室高野氏、佐賀事務所
2025年3月17～19日	チラシ配布（唐津市、玄海町）離島区長郵送
2025年3月21日	NUMO玄海町事務所予定地 204号線玄海町ジョイフル後
2025年3月25日	原子力資料情報室連続ウェビナー「福一事故14年：後藤政志氏」14:00～
2025年3月26日	川内原発行政訴訟結審 最終口頭弁論 福岡高裁 14:00

2025年4月7日 玄海町に質問書提出（核ゴミ10万年の会）

2025年4月8日 NUMO玄海交流センター開所

NUMOに質問・要望書提出（核ゴミ10万年の会）

2025年4月16日 NUMOから口頭による回答

2025年4月17日 玄海町核ゴミ文献調査 第一回「対話の場」開催
抗議の門前集会（核ゴミ10万年の会） 17:00～18:30
市議、元県議、元市議、各種団体、市民 11名参加

2025年4月19日 唐津塾「矢ヶ崎克馬氏：原発と放射能」講演会
玄海原発反対！からつ事務所発起人河野一郎氏逝去

2025年4月20日 矢ヶ崎克馬氏、玄海原発案内

2025年4月25日 経産省・特定放射性廃棄物小委員会 会議傍聴

2025年4月29日 世界ヒバクシャ展 佐賀県立美術館 4/29～5/6

2025年5月10日 プルサーマル裁判会議 ZOOM 9:30～

2025年5月17日 プルサーマル裁判年次総会

2025年5月22日 225回事務所会議・学習会
「福島甲状腺被ばく過小評価」黒川眞一 19:00～21:00

2025年5月30日 226回事務所会議・学習会
もっかい事故調セミ「柏崎刈羽の再稼働現状」19:00～21:00

2025年5月31日 新潟水俣病60年 717人認定（申請2,767人）

2025年6月4日 経産省審査請求提出記者会見
「玄海町核ゴミ文献調査における第4期火山情報説明の欠落」
佐賀県庁 15:00

2025年6月5日 核ゴミ10万年の会会議 からつ事務所 13:00

2025年6月7日 プルサーマル裁判の会会議 ZOOM 9:30

2025年6月20日 玄海町核ゴミ問題「抗議・要請」

2025年6月25日 第25回子ども甲状腺がん裁判

2025年6月28日 唐津市民の会総会「核ゴミ問題」講師

2025年7月3日 100mSv安全論 津田敏秀「オンライン被ばく学習会③」

2025年7月5日 プルサーマル裁判会議・核ごみ10万年会議

2025年7月15日 プルサーマル裁判福岡高裁結審

2025年7月20日 関電美浜新原発構想発表

2025年7月25日 実行委員会・NUMO抗議口頭回答 14:00

2025年7月26日 原発上空ドローン（？）3機侵入 21:00～

2025年7月29日 第2回NUMO「対話を行う場」（非公開） 18:00
役場前抗議スタンディング（核ゴミ10万年の会） 17:00
核ゴミ文献調査：第2回 対話を行う場（非公開）（報道にのみ1部公開）
玄海町役場会議室 18:00～20:15
玄海町役場＊ 門前集会
17:00～18:00 スタンディングアピール

2025年8月2日 プルサーマル裁判ZOOM会議 9:30

2025年8月7日 ピースサイクル全国ネット 玄海原発抗議 9:00
同 玄海町抗議 9:30

2025年8月9日 第1回「みんなで考えよう地層処分」玄海町値賀公民館 14:00～

2025年8月18日 佐賀県知事要請20団体「ドローン、不明航空機問題対策」14:00

2025年8月20日 玄海原発全基差止め控訴審勝利判決を！

2025年8月23日 カナダ9条の会ZOOM講演「落合栄一郎：原発と原爆」

2025年8月27日 川内原発設置変更許可処分取消し控訴審判決

2025年9月4日 玄海原発控訴審行訴最終弁論福岡高裁 13:00～
同 学習会 弁護士会館 16:00

2025年9月1日 高レベル核廃棄物埋設文献調査/玄海町
第2回「対話を行う場」終了

2025年9月9日 ドローン対策九電要請（14団体）九電本社 14:30～15:10

2025年9月26日 事務所会議・学習会
学習会 樋口元裁判長八王子講演会（9/6）



2024.10.2 プルサーマル裁判福岡高裁



左同



2024.10.16 唐津市役所前



2024.10.18 唐津オフサイトセンター前



2024.11.30 神集島原子力防災訓練



左同



2024.12.9 佐賀県庁要請・抗議



2024.12.11 プルサーマル裁判福岡高裁



2025.3.1~ 3 唐津神社スタンディング



左同



2025.1.12 唐津成人式



左同



2025.1.28 からつ事務所会議



2025.2.3 唐津市役所前



2025.3.7 後藤政志氏講演（唐津事務所）



2025.3.11 福島震災追悼集会（5団体）



2025.3.11 福島震災追悼集会（唐津肥後堀前）



2025.4.17 核ゴミ文献調査抗議（玄海町）



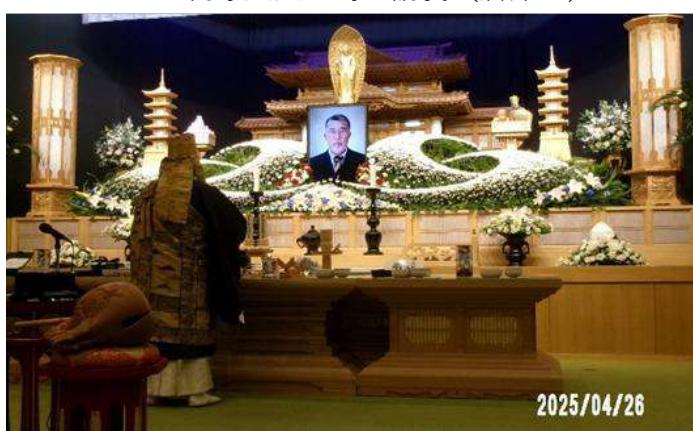
左同



2025.4.19 琉球大矢ヶ崎氏講義（唐津塾）



2025.4.20 玄海エネルギーパーク



2025.4.19 会発起人河野一郎氏逝去



2025.5.17 プルサーマル裁判提訴15周年



2025.5.29 唐津市役所前



2025.6.20 NUMO交流センター前抗議



2025.7.15 福岡高裁結審



2025.7.29 NUMO対話の場抗議（玄海町役場）



2025.8.7 ピースサイクル玄海原発抗議



2025.9.4 プルサーマル裁判福岡高裁



2025.9.9 九州電力交渉（14団体）